

# 風水害

The wind and flood damage caused by heavy rain, typhoons, low-pressure systems, rain fronts and wind gusts such as tornadoes could happen anywhere. To some extent, however, we can estimate its possibility by making use of the weather information. Earlier actions are needed to minimize the damage.

因大雨、台風、低気圧、锋面，还有龙卷风等狂风造成的风灾水灾是无论何处都有可能发生的灾害。气象预报能达到一定程度的预测，尽早采取对策而减轻受害的程度吧。

大雨や台風、低気圧や前線、そして竜巻などの突風による風水害は、どこでも発生する可能性のある災害ですが、気象情報によりある程度予測することができます。早めの対策をとることで被害を軽減しましょう。

ໜ້າທ່ວມເນື່ອງຈາກຝັນຕົກຫັກແລະລົມກະໂຟກພາຍໃຕ້ມຸນເຂົ້າພາຍຫອນໄດ້ແລ້ວພາຍໃຫ້ໂຄດເປັນກັບພົມຕໍ່ສໍາມາຮັດເຖິງຂຶ້ນໄດ້ຖຸກທີ່ສໍາມາຮັດຄາດກາຣນໄດ້ໃນຮະດູບທີ່ນີ້ຈາກລົກພາກກາຄາສເປັນດັນນີ້ມີການໃຊ້ມາຕາກາຮ່ວມທີ່ຈະບຽນເຫດວາຄວາມເສຍຫາຍເນື່ອຈາກກັບຍົດຮົມໝາດີ

## 風水害の知識

Knowledge on the Wind and Flood Damage

风灾水灾的知识

ความรู้เกี่ยวกับน้ำท่วม

台風や大雨などによる災害を「風水害」といいます。

台風や梅雨の季節には、毎年のように全国各地で大きな災害が起こっています。近年、ごく限られた範囲に、短時間に、極めて大量の雨が降る短時間強雨(いわゆるゲリラ豪雨)が増加傾向にあり、警戒が必要です。また、台風、低気圧や前線、寒気の流れ込みによる竜巻等の突風による災害はどこでも発生する可能性があります。

風水害は、事前に時期や規模について予測可能なことも多いため、気象情報に注意し、災害の危険が予想されるときは、こまめにテレビやラジオなどで情報の確認をしましょう。



## 雨の降り方 1時間雨量:mm

The Strength of the Rain

降雨强度

ວິທີການບົງນັດເນື່ອງຈົນຕົກຫັກ

気象情報では、よく「1時間雨量○mm」「風速○m」という表現が出てきます。

そのときの雨や風の強さが具体的にはどのようなものなのか、イメージしてみましょう。

(以下は、いずれも気象庁資料を参考にして作成)

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
				
10mm以上~20mm未満	20mm以上~30mm未満	30mm以上~50mm未満	50mm以上~80mm未満	80mm以上~
雨の音で話し声がよく聞き取れません。長く続くときは注意が必要です。	ワイパーを早くしても見づらい。道路わきの溝や水路の水があふれます。小さな崖崩れが始まります。	山やがけで土砂崩れが起きやすくなり、危険なところでは避難の準備が必要です。	マンホールから水が噴き上がります。土砂流が起りやすく、ところどころで災害が発生します。	雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要です。